

令和3年度 国士舘大学 第19回楓教育会 総会 議事録

1 日時 令和3年6月12日(土) 15:30~16:10  
2 会場 オンラインによる会議

進行 理事長 坂本 徳雄

3 開会の辞 理事長 坂本 徳雄  
4 挨拶 会長 田代 和正  
5 議長・書記選出 国士舘大学楓教育会会則の定めにより議長に田代和正会長、書記に庄子 眞也常任理事、議事録署名人に黒澤 義和常任理事が選任された。

6 議事

(1) 第1号議案 令和2年度 事業報告 理事長

- ①コロナの影響が強く、書面議決により総会は運営された。
- ②ホームページを立ち上げるとともにLINEによる役員会を開催できた。
- ③楓教育会だよりを年3回(4, 5, 6号)発行することができた。

(2) 第2号議案 令和2年度 決算報告 理事長

- ①コロナ禍によって対面による面接練習会の講師派遣ができず、繰越金が増えた。
- ②事務費の支出が増えた。
- ③ゆうちょ銀行は理事長自宅近くに移行した(役員会にて承認済み)ことにより出納の様子が詳細になり会計処理がスムーズに運ばれるようになった。
- ④三井住友銀行振への振込も可能になった。

監査報告 監査より4/17に適正に処理されたことが報告されました。

(3) 第3号議案 令和2年度 楓教育会役員(案) 会長

資料参照・副理事長、副事務局長の増員、関東地区LINEミーティングで開催する。  
今後、楓教育会創立20周年記念事業について話し合っていく。

(4) 第4号議案 令和2年度 事業計画(案) 理事長

- 1 資料参照・組織作りの強化、全国規模の取り組み、新版の名簿作成が急務である。  
(現行は10年前の作成によるもの)  
同窓会事務局と連携し新しい担当者が決まれば活発化が期待できる。  
関東・首都圏ブロックは令和3年度中に整備したい。
- 2 7/24、8/7に予定されている面接練習・研修会の講師依頼は、コロナ渦であるので教職支援アドバイザーによる面接となる。楓教育会は担当を控えることとなった。
- 3・4・5 コロナ感染拡大の状況を鑑みながら対面による会の実施を今後期待したい。

(5) 第5号議案 令和2年度 予算(案) 理事長

2年度に比べ9万円を超える予算案となったが、ホームページ運営費並びに通信費に充当したい。

(6) その他

7 報告事項

- ①楓教育会だより第7号準備中(6/19発行予定、学長、同窓会長より入稿済み)。教員採用選考試験直前号となる内容を**企画**中。
- ②第8号は教職課程運営センター長、委員長に挨拶文を依頼するなど**企画**中。
- ③第9号は**教職を目指す学生が所属する体育学部他7学部**を取材するなど**企画**中。

8 閉会の辞 理事長 坂本徳雄

令和3年6月12日  
国士舘大学楓教育会 総会

会長(代表理事) 田代和正 印  
理事長(常任理事) 坂本徳雄 印  
議事録署名人(常任理事) 黒澤義和 印